

検体番号 1814 品名 原木干し椎茸 (大分県産)

測定日 2015.6.19 充填量(g) 133 測定時間(秒) 43200 測定温度(°C) 27.2

核種	濃度 (Bq/kg)	検出下限値 (Bq/kg)	計数率(cps)	備考
セシウム 137	2.8±3.1	2.5	0.02	検出
セシウム 134	不検出	2.5	0.00	
カリウム 40	492±136	33.7	0.17	

放射能測定結果

レポート出力日時: 2015/06/20 08:27
レポート生成ソフトウェア: CSK Monitor X Ver.2.8.2

測定環境

測定機器: CSK-3i-X(S/N: 027)	測定ソフトウェア: CSK Monitor X Ver.2.8.2
測定番号: 1814	測定場所: 阪神・市民放射能測定所
測定開始日時: 2015/06/19 09:51	測定担当: 安東
測定時間(秒): 43200	測定容器: 1Lマリネリ容器 (全量充填)

検体情報

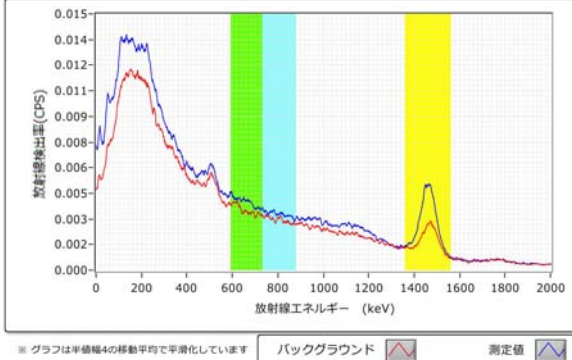
検体名: 干し椎茸 (大分県)	重量(g): 133.0
採取場所: 大分県国東郡安岐町 瑞晴光寺	採取日時: 2015/06/19 09:49
備考: 27.2°C 58.5% 乾燥状態のまま充填	

解析結果

核種	放射能濃度	測定下限	計数率
Cs-137	不明瞭(測定時間不足)	2.5 Bq/kg	0.02 CPS
Cs-134	不検出	2.5 Bq/kg	0.00 CPS
K-40	492 ± 136 Bq/kg	[Peak] 33.7 Bq/kg	0.17 CPS

但し、不確かさはk=3を掛けた合成標準不確かさに基づいています。(3σ精度)
理論値±3.0%のエネルギー範囲にピークが検出された場合は[Peak]マークが表示されます。

【検体採取時の放射能濃度推定値】 Cs-137: 2.8 ± 3.1 Bq/kg Cs-134: N/A



※ グラフは半値幅4の移動平均で平滑化しています

阪神・市民放射能測定所の測定結果であることを証明します。
放射性セシウム137を検出しました。大気圏核実験・チェルノブイリ事故由来です。



コメント欄
セシウム 137のみ検出

なお、放射能測定での数値は絶対値ではありません。機器や測定環境も左右する確率的な測定ですので、あくまでも参考値としてご活用ください。

また、測定した検体の結果は、同じ生産場所、食材、製造品、同じ場所の土壌等で同じ数値が出るというものでもありません。さらに、今回の測定が検出なしでも、その食材について将来もずっと安全であるとも言えないことを、是非ご理解ください。